

政令番号 312 無水フタル酸

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成19年度、農業以外）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・移動量合計
		大気への排出	水域への排出	土壌への排出・所内埋立	排出量合計	下水道への移動量	廃棄物搬出	移動量合計	
1	北海道						6.1E+1	61.0	61.0
2	青森県								
3	岩手県								
4	宮城県								
5	秋田県								
6	山形県								
7	福島県						9.0E+3	9,000.0	9,000.0
8	茨城県	2.6E+0	6.0E+0		8.6		8.7E+2	870.0	878.6
9	栃木県						2.5E+3	2,530.0	2,530.0
10	群馬県	1.1E+2			110.0				110.0
11	埼玉県						2.7E+2	266.7	266.7
12	千葉県	6.0E+1			60.2		1.8E+4	17,650.3	17,710.5
13	東京都								
14	神奈川県	3.5E+2			350.0	4.7E+2	1.5E+5	155,461.9	155,811.9
15	新潟県								
16	富山県	2.1E+0			2.1		3.1E+2	310.0	312.1
17	石川県								
18	福井県						2.6E+1	26.0	26.0
19	山梨県								
20	長野県								
21	岐阜県		2.3E+0		2.3				2.3
22	静岡県	6.7E+0			6.7		5.9E+2	593.0	599.7
23	愛知県	8.0E-1			0.8		2.1E+3	2,142.5	2,143.3
24	三重県	2.2E+2			220.0		1.4E+3	1,424.0	1,644.0
25	滋賀県					1.8E+0	2.1E+0	3.9	3.9
26	京都府	3.0E+2			300.0	1.0E+0	1.8E+0	2.8	302.8
27	大阪府	1.6E+1			15.9	1.2E+4	2.3E+2	12,227.2	12,243.1
28	兵庫県	3.9E+2			390.3		2.2E+5	220,424.1	220,814.4
29	奈良県								
30	和歌山県								
31	鳥取県								
32	島根県								
33	岡山県	3.8E+2			380.0		1.5E+4	14,780.0	15,160.0
34	広島県	1.0E+1			10.0		3.8E+2	381.0	391.0
35	山口県	3.8E+0			3.8		5.1E+1	51.0	54.8
36	徳島県						8.0E+1	80.0	80.0
37	香川県								
38	愛媛県		5.2E+1		52.0		4.0E+1	40.0	92.0
39	高知県								
40	福岡県	4.0E+2			397.0		1.0E+3	1,041.0	1,438.0
41	佐賀県								
42	長崎県								
43	熊本県						7.4E+1	74.0	74.0
44	大分県	1.7E+2			170.0		6.9E+1	69.0	239.0
45	宮崎県								
46	鹿児島県								
47	沖縄県								
全国		2.4E+3	6.0E+1		2,479.7	1.2E+4	4.3E+5	439,509.4	441,989.1

注1) 農業は使用先別使用量として別表に示す。